


ひょうご環境保全創造活動助成 活動報告書

団体名	宮本むさしの郷保全隊		
団体の所在地	兵庫県揖保郡太子町	代表者名	倉橋 昌平

1. 事業名	地域で岩見用水を守り、活かし、伝える実践事業		
2. 実施期間	平成 28 年 6 月から 12 月		
3. 主な実施場所	兵庫県揖保郡太子町宮本		
4. 活動形態	・団体立ち上げ ・普及啓発活動 実践活動 ・調査活動 ・環境パートナーシップ事業（協働団体名： ） ・その他（ ）		
5. 活動内容・結果 (参加者、階層・人数等)	<p>水辺や自然環境への関心を高め、環境について考える機会を地域及び小学校区内の児童に対して与えた。</p> <p>具体には、地域内を流れる「岩見用水」についてみんなで触れ合いながら考える水辺環境・世代間交流イベント「岩見用水川まつり」を開催するとともに、水の恵みにより作られる「お米」について、田植え体験や稲刈り体験を通じ、地域農業用水の歴史やその価値について学んでもらった。</p> <p>併せて、親子で楽しみながら農村や環境を守ることの大切さを伝えようと兵庫県内を中心に活動する「メダカのコタロー劇団」によるアニメ紙芝居の公演を太子町立石海小学校の低学年を対象に行くとともに、動植物の専門家による生き物・植物観察会を行い、子供達や大人達に水辺や農村環境の保全についての意識向上を図った。</p> <p>これらの活動により、地域環境や地域用水を“守り、活かし、次代へ継承する”という意識付けを行い、地域内の新たな地域づくり、活性化につなげた。</p> <p>① 生き物教室(6月11日) ② 田植え体験(6月18日) ③ 岩見用水川まつり・動植物環境調査(7月23日) ④ 稲刈り体験(10月23日) ⑤ 水辺のクリーン作戦(12月4日) ⑥ 稲わら細工づくり(12月4日)</p>		
6. 成果・反響・反省点等	<p>行事への参加する者は将来の地域を担う子どもたちが中心であり、今後へつながる活動であった。ただし、行事のスタッフが高齢化しており、参加者だけでなく地域の間層の底上げも必要であると感じた。</p> <p>また、補助金に頼らない活動とするため、自己負担金の確保や効率的な事業執行を検討していく。</p>		
7. 成果物	生きもの調査報告書		
8. 活動写真説明	<p>「岩見用水川まつり」による地域づくり</p> <div style="text-align: right;">  </div>		